駒大と全日本

全日本大学駅伝。予選を勝ち抜いた大学が全国から集結し、大学駅伝日本一のタイトルをかけ火花を散らす。愛知・熱田神宮から、三重・伊勢神宮までの全長106．8キロを各校8人の選手が駆け抜ける。区間距離は最短3区の9．5キロから、最長8区の19．7キロと幅が広く、どの大学にも選手層の厚さが求められる。

駒大にとって全日本駅伝は、縁のある大会。優勝回数12回と全日本駅伝48年の歴史の中で、最多優勝を誇る。昨年は、史上初の5連覇がかかっていたが、8区間中4区間で区間賞を獲得した東洋大学が、他を寄せ付けない走りを見せ優勝。王座を明け渡した。今年10月に行われた出雲駅伝では近年の三大駅伝で最低成績の5位に沈み、平成の常勝軍団の名に影を落とした。

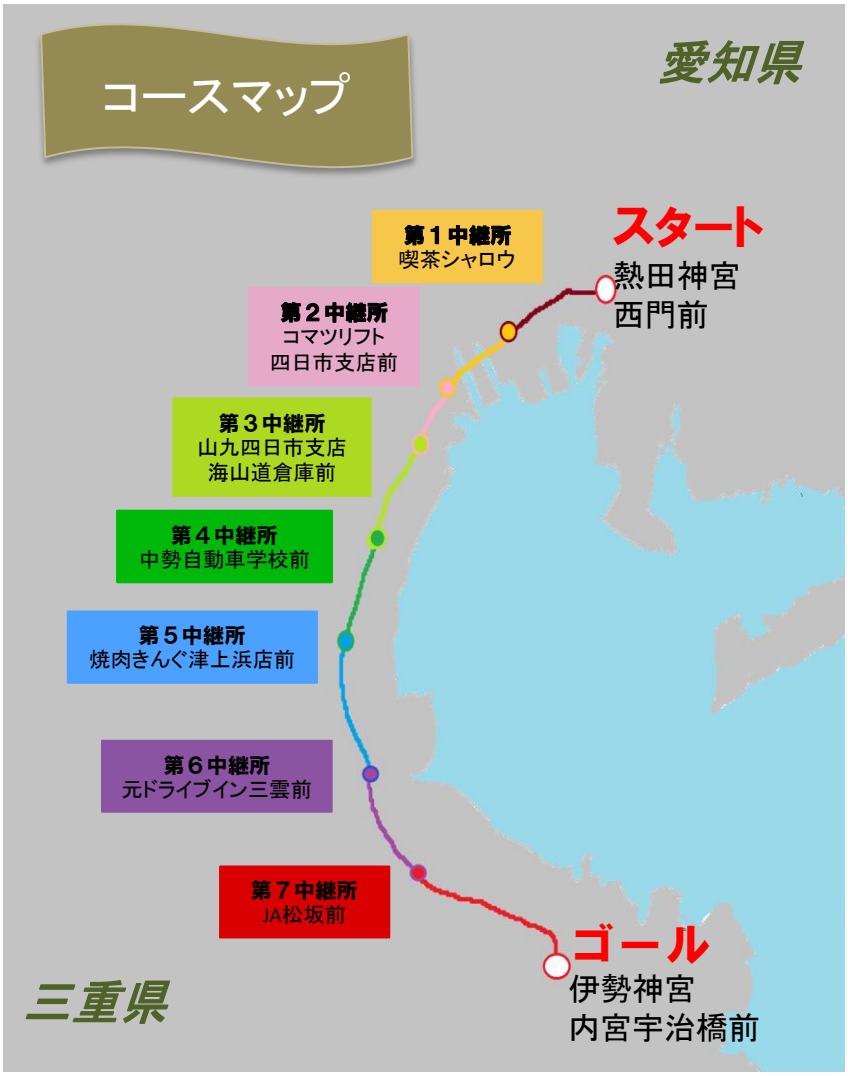
最多優勝校、平成の常勝軍団のプライドをかけた戦いがいま、始まる。

全日本駅伝プチ情報

其の一

毎年第7中継所で配られている「JAバンク元気鍋」。松坂牛やきのこなど地域特産の食材がふんだんに入っており、三重県の秋の味覚を堪能することができる。1000食限定で、無料。毎年、すぐになくなってしまうので是非お早めにご賞味あれ。

＊其の二、三は他ページとなります。

応援ルートのご提案

8:05 スタート　熱田神宮西門前
10:37　第4中継所
中勢自動車学校前
（鼓ケ浦駅より徒歩5分）
13:22 ゴール
伊勢神宮 内宮宇治橋前
（五十鈴川駅より車で15分、徒歩38分）